

ARTS for HOPE 活動報告書

2016年3月5日～3月6日
東京都台東区 JR上野駅 グランドコンコース
『いま、ここで生きている』展
(復興庁平成27年度「心の復興」事業)

今年1月から東北を縦断してきた展覧会が、5年目の3.11を前に上野駅でフィナーレを迎えました。南相馬、石巻、大船渡、盛岡、仙台、福島と、それぞれの地域でさまざまな思いを受け止めてきた展覧会。駅を行き交う数え切れないほどの人たちが足を止め、「忘れないで」という被災地の思いに対し、「忘れてなんかない」「忘れられるわけない」というメッセージで応えました。





大槌、釜石、大船渡、南三陸、福島、いわき、郡山、南相馬... 東北に故郷をもつ人たちもたくさん来場しました。避難先の関東で暮らす親子は、写真の中にかつてのご近所さんの姿を発見し、「元氣そうで良かった...!」と懐かしんでいました



都内はもちろん、茨城や埼玉など関東近郊から多くの来場がありました。福島に活動に参加してくれた家族との嬉しい再会も！



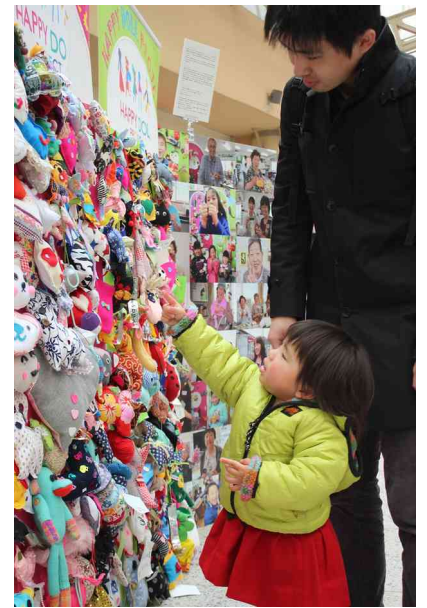


思いが溢れて涙ぐむ人も多く、中には3.11が誕生日という子も。「忘れるはずがありません」と力強いメッセージを残してくれました





さいたま市にある
避難者交流サロンで
ご一緒した皆さん。
作品の展示を楽しみに
待っていました



子どもたちに大人
気だったハッピー
ドール。「作り手の
思いが伝わってくる
と数多くの感想を
いただきました



上野駅とあってアジア、欧米からの観光客も多く、ドイツから帰国中の方や関西からの旅行者も「何か自分ができることはないか」と長時間展示に見入っていました



支援者の皆さん、活動初期からのボランティアリーダー、支援団体の皆さんにもたくさんお越しいただきました。あのノッポさんもサプライズでご来場！いつも一緒に活躍されている古家貴代美さんとともに応援の気持ちを届けに来てくれました





アーティストの池田忠利さんをはじめ、支援者の皆さん、関係者の皆さんがぞくぞくと来場しました





はっとさせられる文字が並ぶポスターが駅構内に展示されました

ポスターやチラシのデザインを手掛けて下さったアートディレクターの副田高行さん、展示パネルのデザインを手掛けて下さったデザイナーの大溝裕さんにもお越しいただきました



早朝に行われた展示作業。東京スタディオさんとサポーターの皆さんが駆けつけてくれました





『いま、ここで生きている』展(復興庁平成27年度「心の復興」事業)
 主催: Wonder Art Production/ARTS for HOPE
 後援: 岩手県 宮城県 福島県 朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞東京本社 産経新聞社東北総局 岩手日報社 岩手日日新聞社 東海新聞社 NHK盛岡放送局 テレビ岩手めんこいテレビ JBC岩手放送 岩手朝日テレビ 河北新報社 三陸河北新報社 石巻日日新聞社 NHK仙台放送局 TBC東北放送 仙台放送 ミヤギテレビ KHB東日本放送 福島民友新聞社 福島民報社 NHK福島放送局 福島中央テレビ テレビユー福島 福島テレビ 福島放送 みなみそうまチャンネル 南相馬ひばりエフエム
 協賛: 花王株式会社 リオテント ジャパン株式会社 シチズンホールディングス株式会社 学生会江戸ライン会
 協力: JR上野駅 JR盛岡駅 JR仙台駅 JR福島駅 イオンモール石巻 副田高行(副田デザイン制作所) 太田江里子(副田デザイン制作所) 照井晶博 大溝裕(Glanz) 株式会社東京スタジオ 株式会社オーサイン
 特別協力: READYFOR sponsors 小江戸大江戸レニックワールド 平山清人 高野好真 里見喜生 松本由美 tamura 石毛慎也 石毛隆史 石毛啓介 山本晃